

大在家 八雲社

サポーターになってくださいませんか？

【歴史】

八雲社は江戸時代中頃の天保12年（1841）疫病が流行り、村の代表が京都の八坂神社（祇園社）に御分身を勧請し、社殿を建立したところ疫病が治まりました。

その後、慶応2年（1866）には囃子連を結成し、神輿も修理して無病息災を願い、村内渡御が行われました。これが現在も続けられている「牛頭天王祭」です。

【年間行事】

- 7月 牛頭天王祭・宵宮（演芸）
牛頭天王祭・本宮（神輿渡御）
浦和まつり・みこし渡御に参加



〈八雲社神輿〉



〈本宮・神輿渡御〉



〈浦和まつり〉

- 12月31日 お焚き上げ
- 1月1日 お神酒上げ
- 2月3日 初午祭（稲荷祭）
- 2月25日 天神祭
（菅原道真公命日）
- 3月28日 不動祭



〈お焚き上げ〉



〈初詣〉



〈元旦払掃〉



〈稲荷大明神〉



〈天満宮〉



〈不動明王〉



〈浦和駅東口から徒歩15分〉

【お願い】

お祭り好きな人、神輿の好きな人、八雲社の各種行事に参加していただきませんか？

地域のみinnで親睦を図り、交流を深めるためにサポーターを募集しています。

興味を持たれた方は別紙の入会申込書にご記入いただけますと幸いです。

大在家 八雲社